

#### 4. 財務諸表に対する注記

##### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による直接償却とする。(経理規程第42条)

(2) 棚卸資産の評価の方法

生産材・貯蔵品については最終仕入原価法による原価法、生産物については原価法による。(経理規程第32条)

(3) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から、「(一財)全国農林漁業団体共済会」による退職給付金額を控除した金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

##### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	R2年度		R2年度 期末残高
		増加額	減少額	
特定資産				
種苗事故準備積立資産	5,000,000			5,000,000
施設修繕準備積立資産	1,500,000			1,500,000
災害損失準備積立資産	3,200,000			3,200,000
退職給付引当資産	7,089,519	200,066		7,289,585
合 計	16,789,519	200,066	0	16,989,585

##### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	R2年度 期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
種苗事故準備積立資産	5,000,000	( )	( 5,000,000 )	( )
施設修繕準備積立資産	1,500,000	( )	( 1,500,000 )	( )
災害損失準備積立資産	3,200,000	( )	( 3,200,000 )	( )
退職給付引当資産	7,289,585	( )	( )	( 7,289,585 )
合 計	16,989,585	( 0 )	( 9,700,000 )	( 7,289,585 )

##### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	R2年度期末残高
備 品	8,145,628	2,729,249	5,416,379
合 計	8,145,628	2,729,249	5,416,379

## 5. 附属明細書

### 1) 計算書類の附属明細書

#### (1) 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

#### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		R2年度 期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,089,519	200,066	0	0	7,289,585
宮崎県焼酎ブランド化 等引当金	4,800,000		4,800,000	0	0

### 2) 事業報告の附属明細書

#### (1) 役員等の兼職等の明細

区分			氏名	兼職先名又は兼職事業名	兼職先での役職名
役職名	常勤・非常勤 の別	代表権 の有無			
会長理事	非常勤	有	坂 下 栄 次	宮崎県 経済農業協同組合連合会	代表理事会長
副会長理事	非常勤	無	大 久 津 浩	宮 崎 県	農政水産部長
常務理事 (所 長)	常 勤	無	林 嘉 孝		

#### (2) その他の重要な事項

該当する事項なし